

9/6 朝日

# 命の海を守れ

沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設をめぐる裁判で、原告側が原側の上訴を棄却するが、「不当判決に抗議する集会が開かれたが、県内では玉城下」→知事を支えて新基地建設を断念を迫り込む決意がたがりました。

→関連④面



「不当判決は許さない」「命の海を守れ」と声を上げる  
海上行動参加者=5日、沖縄県名護市辺野古の大浦湾

## 辺野古新基地止める、抗議拡大

### 不当判決 一夜明け

新基地建設に反対するく  
り基地反対協議会と海上  
行動チームの抗艦船3隻  
とカヌー11艇が、玉城下二

一知事の設計変更不承認  
の理由となった大浦湾の軟  
弱地盤付近の海域に集結。

工事現場に向かつて「不当  
判決を許さない」「民主主  
義の地方自治を守って工事  
をやめろ」と唱和しまし  
た。

参加者は「海が泣いて  
いる」「海の神さまが怒っ  
てこらへ」と書かれたポー  
ドを掲げながら、リレート  
ークを行いました。「Uの  
美しい海を守るために、真正  
面から米軍新基地」への抗  
争の犠牲にしないために  
も、命を賣る海の声を聞いて  
きほん」「私たちは立ち

止まることなく、勝利に向  
かって歩み続ける」と次々  
に語りました。

不当判決について「最高  
裁の役割を投げ捨てた薦行  
であり、強く抗議する」と  
からかうホールドを読み上げ  
ました。海底の軟弱地盤  
じや『希望の海』の生物多  
様性を支える核心であり、  
命の宝庫である」として、  
砂浜を打ち込んだり遺骨の

9/6 玉城

沖縄県名護市辺野古の新基地建設に伴う設計変更不承認をめぐる訴訟で、県の敗訴が確定したことを受け玉城デニー知事が発表したコメントは次の通りです。

## 辺野古新基地訴訟最高裁不当判決

### デニー沖縄県知事のコメント

会見する玉城デニー知事=4日、沖縄県庁

沖縄防衛局の埋立変更申請に対し承認申請と対し承認の指示の取り消しを求めるよう国土交通省が闘争取消訴訟につき、先日の上告不受理決定に続き、本日、県の上告を棄却するとの判断を言い渡しました。

最高裁判所には、憲法が託した「法の番人」としての矜持(き

めいじ)と責任の下、うなじことを考慮した不服審査法による私人地盤改良の本旨を踏まえた公平・中立な判決を最後まで期待していましただけに、きわめて残念であります。

県は、B-27地点の力学的試験の必要性や、工事の実施がジユゴンに及ぼす影響及び地盤改良に伴う海底面の改変範囲の拡張が環境に及ぼす影響について、最高裁判所は、県が主張した公有水面埋立法の承認要件は、県が主張した公有水面埋立法の承認要件の不充足性について何の判断も示さず、県の訴えを退けました。

県としましては、判決内容を踏まえ、今後の対応について検討してまいります。

最高裁判所による国

の長期化によって暫定土交運大臣の裁決に係る先日の上告不受理決

定は、國の機関の行政務を地方公共団体に課すもので、

